

この時期の
お散歩は
要注意！

飼い主の皆さん気をつけて！

熱中症を予防しよう！

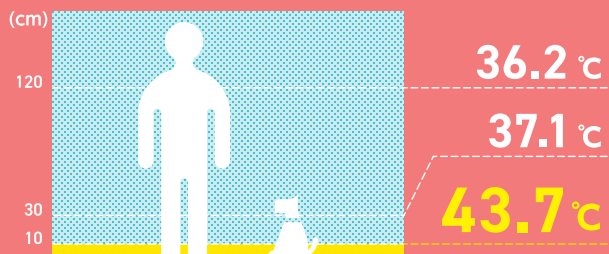
真夏のお散歩は熱中症になる**リスクが高まります**。

それは、ワンちゃんが感じている温度は、私たちよりもとても高く危険を伴う環境であるためです。

＼暑いこの時期／

アスファルト付近は

45℃近い温度に



※温度は2024年7月26日13時に東京都新宿区アニコム損保本社にて実際に測定した値です。

予 防 す る に は

お散歩におすすめの時間は、**朝の5時～6時頃**。

夕方は、太陽が沈んだあとでもアスファルトには、50～60℃ほどの熱が残っている場合も。

気温が下がったあとも、地面に直接手を触れて温度を確認する習慣を付けましょう！

万が一 **熱中症** になってしまったら



ハアハアしてぐったり、**からだが熱い** など

熱中症が疑わしい場合には、以下の応急処置をとり動物病院を受診しましょう。

1 三 涼しいところへ移動する

木陰や空調の効いた場所へ移動しましょう。

2 冷 冷やす

からだに水をかけたり、濡らして風をあててあげましょう。
保冷剤があればタオルでくるみ、首やわきの下、太ももの内側などにあてましょう。



氷水や冷たすぎる水はNG。体表の血管が収縮してしまい、熱を逃がしにくくなります。

3 水 水分補給

自力でお水が飲めそうであれば飲ませます。



ぐったりして飲めない場合は止めましょう。
うまく飲めずに気管に入ってしまう可能性があります。

4 応急処置をしながら、すぐに動物病院へ

重症の場合、すぐに点滴などが必要になることも。
応急処置をしながら動物病院へ向かいましょう。